

第2学年 生活科学習指導案

日 時 平成26年10月10日(金)5校時
場 所 2年1組教室
児 童 2年1組 男子14名 女子12名 計26名
指導者 三宅良洋

1 単元名 「作ろう おもちゃランド」

「作って ためして」 せいかつ下～なかよしひろがれ～ (教育出版)

2 単元について

(1)児童について

児童は、1年生の時に2年生から「おもちゃランド」に招待され、様々な手づくりおもちゃに触れ、楽しんで遊ぶ体験をしている。また、1年生の生活の中の、「ふゆとなかよし」の単元で、昔遊び(竹トンボ、めんこ、こま、凧、あやとり、だるま落とし、お手玉、羽子板、けん玉)の活動の中で友達とルールを決めて遊んだり、競い合っただりしている。

2年生になって、生活科の中の「めざせ 野さい名人」や「生きもの 大すき」の単元では、動植物の観察を通して、様々な視点で観察できるようになってきている。また、自分で飼った生き物の秘密をクイズ、パズル、すごろく、紙芝居などの方法で違う生き物を飼っていた友達に発表する活動を行っている。

手づくりのおもちゃについては、遊びに使う物をつくることに興味をもっている児童は多い。しかし、生活経験や体験には大きく差があり、製作技能について未熟な児童も見られる。また、自ら動く仕組みを考えてつくったり、よりよいものにしようと工夫したりする意識は低い。

(2)学習材について

本単元は、学習指導要領生活科の内容(6)「自然や物を使った遊び」をもとに単元を構成し、内容構成の具体的な視点としては「ケ 遊びの工夫」「イ 身近な人々との接し方」を位置付けて単元を構成している。

身の回りにあるいろいろな材料(紙、空き箱、ストロー、割り箸、輪ゴム、磁石など)を利用しておもちゃづくりを工夫したり、遊び方を工夫したりして、みんなで楽しく遊ぶことを通して、おもちゃをつくる楽しさや、友達と活動することの楽しさに気付くことができる単元である。また、遊びを考えたり、さらに楽しいおもちゃにするため自分なりに工夫したりして、それを素直に表現する活動を通して活動や体験についての思考・表現を高め、「またやりたい。」という思いや「友達と一緒に遊びたい。」という願いが生まれ、主体的に学習活動に取り組んでいくようになっていく価値ある単元であると考えられる。

(3)指導にあたって

指導にあたっては、活動全体を通して、学習を振り返ったことを基にして次時に向けてめあてをもてるようにし、活動に意欲的に取り組めるようにしていきたい。また、1年生や園児をおもちゃランドに招待することを大きな目標として活動することで、楽しんでもらうための工夫を同じグループの友達と考えたり、協力して準備をしたりするなど主体的に活動に取り組めるようにしていきたい。

単元の導入では、身近にある物を使ったゴムや磁石、おもりの力を利用したおもちゃで遊ぶ場を設定する。活動の中で、身近にある材料の特性や友達と一緒に遊ぶ楽しさを十分に味わわせたい。

遊びや遊びに使う物を工夫してつくるときには、「比べる」「繰り返す」「試す」などの活動を行い、試行錯誤しながら活動していくことを大切にしたい。

これらの活動を通して、友達との相違点や共通点などに気付かせるとともに、互いの気付きを交流することにより、気付きの質を高めたい。そのために「見つける」「比べる」「たとえる」「理由付け」といった教師の声掛けをすることで動きの面白さや友達と遊ぶ楽しさ、工夫する喜びに気付かせたい。また、より楽しく遊べるようにアドバイスし合いながらおもちゃを改良したり、一緒に遊んだりする中で、友達とかかわり、協力して活動する楽しさを感じさせたい。

3 単元の指導目標と評価規準

【目標】

身近にある物を使って動くおもちゃを工夫してつくり、おもちゃづくりや動くおもちゃを使ったおもちゃランドの遊びを通して、おもちゃの動きの面白さや不思議さに気づき、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。(6)

【評価規準】

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
・身近な物を利用してつくった動くおもちゃやその遊びに関心をもち、みんなで楽しく遊ぼうとしたり、1年生や園児に遊びを楽しんでもらおうとしたりしている。	・身近な物を利用して動くおもちゃを考えたり、その遊びに使う物を自分なりに工夫したりしておもちゃランドをつくって遊んだり、1年生や園児に楽しく遊んでもらうための準備をしたりしている。	・動くおもちゃの動きの面白さや不思議さ、その遊びに使う物をつくる面白さ、みんなで遊ぶ楽しさや1年生や園児に楽しんで活動してもらった喜びに気付いている。

4 単元の「学びのプロセス」の構想 (18時間)

【指導過程】

【問題解決の流れ】と【主な学習活動】

第1次 (3時間)
「おもちゃランド」を想起し、つくりたいおもちゃについて話し合い、制作への意欲を高める。

【関心・意欲・態度】
自分がつくりたいおもちゃを決めて計画書を作成し、必要な物を準備する。
【思考・表現】

動くおもちゃで遊ぼう。作ろう！おもちゃランド。
○動くおもちゃで遊んで、つくってみよう。
○身近な物を使って、動くおもちゃをつくってみよう。
計画を立てよう。
○つくりたいおもちゃを決めて、計画書をつくろう。

①身の回りの物でつくったおもちゃのいくつかで遊んでみて、つくってみたいという思いをもち、実際に作ってみる。**【本時】**
②つくったおもちゃで友達と遊んだり、遊んで楽しかったことや気付いたことを紹介し合ったりする。
③おもちゃランドで遊ぶ動くおもちゃを決めて計画書をつくり、材料や道具を準備する。

第2次 (3時間)
計画書をもとに、手順を考えておもちゃづくりをする。

【思考・表現】
【気付き】

動くおもちゃをつくろう。
○つくるときに気をつけることを確かめよう。
○計画書を見て、おもちゃをつくろう。
○つくったおもちゃで遊んでみて、もっとおもしろいおもちゃにしよう。

④⑤⑥材料を集めて、つくって、遊んで試して、さらに工夫する。

第3次 (5時間)
つくったおもちゃを動かして、試したり遊んだりして、もっとよくするために工夫する。

【思考・表現】
【気付き】

つくったおもちゃのレベルを上げよう。
○動きの似ている友達とおもちゃで遊んでみよう。
○友達のおもちゃと比べたり、競争したりしてみよう。
○おもちゃのレベルを上げるにはどうしたらよいか考えよう。
○レベルアップの方法を確かめよう。

⑦⑧動きの似ているおもちゃで遊んでみる。友達と比べたり、競争したりする。
⑨動きの似ているおもちゃをつくっている友達と一緒にどうすればレベルアップできるか考えて、自分なりの工夫を見つける。
⑩レベルアップの方法をやってみる。
⑪動くおもちゃの手直しをする。

第4次 (7時間)

おもちゃランドの準備について話し合い、準備をする。

【関心・意欲・態度】

1年生や園児を招いて、おもちゃランドをする。

【気付き】

活動を振り返り、楽しかったことや考えたこと、感じたことを表現する。

【思考・表現】

おもちゃランドを開いて、1年生や幼稚園・保育園の子たちを招待しよう。

○おもちゃランドをひらくための準備を考えよう。

○1年生や幼稚園・保育園の子たちが楽しく遊ぶにはどうしたらいいか考えよう。

○おもちゃをつくったり、おもちゃランドをしたりして、感じたことを交流しよう。

⑫1回目のおもちゃランドの準備をする。

⑬⑭1年生を招待しておもちゃランドをする。

⑮2回目のおもちゃランドの準備をする。

⑯⑰園児を招待しておもちゃランドをする。

⑱活動を振り返り、楽しかったことや考えたこと感じたことを表現する。



5 本時の指導 (1/18)

(1) 目標

○おもちゃの動きやしぐみに着目して遊びを楽しみ、自分でおもちゃをつくらうという意欲を高められるようにする。

(2) 展開

段階	学習活動・学習内容	教師の支援と評価	準備物等
つかむ 20分	1 手づくりおもちゃで遊ぶ。 ○グループごとに、ゴム・磁石・風おもりなどの「力で動くおもちゃ」で遊ぶ。 2 おもちゃの遊び方や動く仕組みについて確認する。 ○ゴムの働き ○磁石の働き ○風の働き ○おもりの働きなど 3 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">手作りおもちゃをつくってみよう。</div>	★手立て2 (対話) 手立て3 (「課題設定」と「評価活動」) ・どのようにして遊ぶのかを考えさせるような提示をする。 ・それぞれのおもちゃがなぜ動くか、何で動かしているかを交流する。 ・動く仕組みに興味をもたせ、おもちゃづくりにつなげていく。 ★ゴム、磁石、風、おもりなどの働きを利用したおもちゃづくりをすることを確認する。	・手づくりおもちゃ (6種類)
学び合う ふかめる 15分	4 自分でつくりたいおもちゃについてつくってみる。 ○何を動力とするか。 ○どのように動かすか。 ○材料は何が必要か。	・教師の見本のおもちゃや友達の製作過程を参考にしながら、おもちゃづくりを進めていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈評価〉 身近な物を利用して動くおもちゃを考えたり、その遊びに使う物を自分なりに工夫したりしてつくって遊んだりしている。</p> <p>【思考・表現】 〈評価方法〉観察</p> </div> ★グループの友達や同じようなおもちゃをつくっている友達と交流しながら、おもちゃづくりを進めていく。	・輪ゴム ・牛乳パック ・磁石 ・紙コップ ・ペットボトル ・発泡トレイ など
ひろげる 10分	5 次時の活動内容を知る。 ○「おもちゃランド」に招待するおもちゃづくりをしていくことを知る。 6 学習を振り返る。 ・学習してわかったこと ・がんばったこと ・どんなおもちゃをつくっていきたいか。	★「学習してわかったこと」「がんばったこと」をカードに書かせる。 ・「おもちゃランド」に招待することを知り、1年生や園児に楽しんでもらうには、どんなおもちゃをつくってあげればよいか見通しをもたせる。	・振り返りカード

(3) 板書

手作りおもちゃをつくってみよう。

写真

写真

写真

写真

写真

写真

カ

ゴム

じしゃく

風

おもり

(4) 座席表

黒板

5班

3班

1班

材料置き場

6班

4班

2班